

令和7年度

教頭会 要覧



鹿児島県公立小・中学校教頭会

目次

1	令和7年度活動方針	01
2	令和7年度各部活動計画	02～07
3	令和7年度年間行事予定	08
4	第59回県公立学校教頭会研究大会開催要領	09～10
5	分科会構成	11～12
6	令和7年度予算	
	(1) 本会計	13
	(2) 会館運営活動会計	14
7	令和6年度決算	
	(1) 本会計	15
	(2) 会館運営活動会計	16
8	教頭会役員	
	(1) 本部役員	17
	(2) 代議員(地区会長)	18
	(3) 地区研修部長	18
	(4) 委員(市町村会長)	19
9	教頭会会則	20～22
10	教頭会館所在地	23

1 活動方針

将来の予測が困難であるとともに多様に変化する社会にあって、ウェルビーイングの理念や持続的で魅力ある学校づくりなど、学校教育に寄せられる国民の期待を実現していくことは、教育実践の場にある一人一人に課せられた大きな使命である。

また、各学校においては、学校現場における教育課題はもとより、「主体的・対話的で深い学び」や「社会に開かれた教育課程」、「業務改善」等の対応を求められている。

管理職としての立場を築いていく上で、学校長の経営に沿った明確な教育ビジョン、危機を察知できる先見性や洞察力、そして常に的確な対応ができる課題解決力などが重要になってくると考える。

そこで、県公立小・中学校教頭会は、会員の緊密な連絡、協調を図りながら、自らの職責感を高め教頭の職務を遂行していかなければならない。さらに、教育専門職としての教職員の資質向上及び教育諸条件の改善等に関する課題の解決に努力し、本県教育の充実振興を図っていく必要がある。

そのために、次の方針で活動する。

- (1) 児童生徒に「生きる力」を育む学校教育の推進に努める。
- (2) 研修活動を積極的に推進し、教頭としての資質の向上に努める。
- (3) 本会の組織、機能を活性化し、会員相互の信頼を深め、連帯意識の高揚を図る。
- (4) 教育諸機関・団体との連携を図り、諸活動を積極的に推進する。

2 活動内容

- (1) 第59回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会の充実を図るとともに、第14期の運営について立案する。
- (2) 管理職としての教頭の処遇改善に向けて、調査活動及び要請活動を行う。
- (3) 組織活動としての地区研修会及び市町村ブロック別研究会を充実し、会員の意識の高揚を図る。
- (4) 情報収集に努めるとともに会報を発行し、活発な広報活動を展開する。
- (5) 全国公立学校教頭会、九州地区公立学校教頭会、県連合校長協会及びその他教育関係機関との連携を密にする。

1 活動方針

- (1) 第59回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会に向けて、準備を滞りなく行うとともに、当日のスムーズな大会運営に努める。
- (2) 教頭会運営の総合的な企画と積極的な活動を推進する。
- (3) 各部活動の連絡調整を図る。
- (4) 事務局と連携し、渉外活動を推進する。
- (5) 令和7年度以降の県教頭会の運営計画を策定する。
- (6) 自主監査及び定期監査を実施し、運営活動資金の効果的運用を期す。

2 活動内容

- (1) 鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会の企画・運営
- (2) 役員会、委員会・代議員会、研修部長会等の招集
- (3) 教頭会年間活動計画の作成及び運営活動資金の計画・検討の実施
- (4) 各地区教頭会との連携、情報交換
- (5) 九州地区教頭会、全国教頭会との連携
- (6) 県教委や県校長協会等各種団体との連携強化
- (7) 学校の統廃合の動向把握と組織の見直し
- (8) 予算編成と自主監査（年3回）定期監査（年1回）の実施

3 年間活動

月	内 容	
4	年間活動計画の集約と策定、予算編成 新任会員への案内、役員会(5日、19日)の運営	・関係機関との連携 ・研究大会開催要項の確認
5	委員会(9日) 研修部長会・提言者打合せ会(16日)の運営 会費徴収依頼、役員会(31日)の運営	・研究大会運営計画に基づく取組の推進
6	全公教総会(6日)、 九公教代表者会・総会(13日)	・全公教・九公教との連携
7	役員会(5日)の運営、第2回提言者・指導助言者 打合せ会(3日)の運営、会費徴収 市教頭会との連絡会(25日) 全公教研究大会茨城大会(31日、8月1日)	・研究大会の諸準備、仕事分担・進捗確認 ・各機関との連絡・調整 ・全公教研究大会茨城大会への参加(参集・オンライン) ・九公教研究大会大分大会への参加
8	役員会(2日)の運営 九公教研究大会(7、8日) 第1期自主会計監査(16日)	
9	役員会(6日)の運営 校長協会との連絡会(3日)	
10	役員会(4日)の運営	
11	役員会(1日)の運営、大会前打合せ会(18日) 第59回県教頭会研究大会(19日) 研究大会反省会運営(22日)	・研究大会の反省及びまとめ
12	役員会(6日)の運営 全公教第2回理事会(12日) 第2期自主会計監査(21日) 九公教代表者会、事務担当者会(19日)	・令和7年度の活動のまとめ ・令和8年度活動予定作成 ・全公教中央研修大会への参加(オンライン)
1	役員会(17日)の運営	
2	役員会(7日)の運営、 代議員会、地区研修部長会(5日)の運営 全公教中央研修大会(13日、オンライン)	
3	役員会(22日)の運営 全公教第3回理事会(6日) 第3期自主会計監査(7日) 監事会計監査(15日) R7年度反省、R8年度活動計画立案	

1 活動方針

- (1) 県研究大会に向けて研究体制を確立し、組織的、効果的な研究の推進を図る。
- (2) 会員の総力による第 59 回県教頭会研究大会の充実を図る。
- (3) 研究大会の研究成果を広く県内各地区に還元するとともに、さらに新しい視点から組織的・累積的な研究の推進を図る。
- (4) 地区・市町村段階における会員の組織的・主体的な研究活動を推進する。
- (5) 県教育委員会・市町村教育委員会との密接な連携を図る。

2 活動内容

- (1) 教頭の今日的課題の把握と研究の推進
- (2) 第 59 回県教頭会研究大会の開催
- (3) 各地区の研究推進と成果の集約
- (4) 地区研修部長会の開催（5 月、2 月）
- (5) 研究の評価と累積的研究の深化
- (6) 令和 8 年度以降の研修体制の推進
- (7) 全国大会及び九州大会への積極的な参加

3 年間活動

月	内 容	
4	研修部会 各地区提言者原稿依頼 研究主題設定	研修部年間活動計画作成 委員会資料作成 県大会分科会運営計画の検討 司会者・提言者等の連絡調整
5	研修部会 委員会（9日） 地区研修部長会並びに提言者打合せ会（16日）	分科会提言者集約 分科会運営計画の作成 参加分科会締切 全国大会参加申し込み
6	第1回九公教代表者会・総会（13日） 研修部会	県大会分科会計画内容についての検討
7	第2回提言者打合せ会（3日） 第1回全国教頭会研究部長会（4日） 市教頭会との連絡会（28日） 第67回全国公立学校教頭会研究大会茨城大会 （31、8/1）	県大会の進め方についての検討 提言原稿検討・提言原稿練り上げ
8	第65回九公教研究大会宮崎大会（7、8日） 研修部会	県大会参加者名簿締切（25日） 九州大会参加 提言原稿締切（25日）
9	県連合校長協会との連絡会（3日） 研修部会 19日弘済会教育論文応募締め切り （各地区から1点応募）	県大会提言原稿（9日）・校正 県大会参加者名簿入稿（17日）
10	研修部会（校閲作業等）	県大会最終打合せ（分科会運営等） 研究誌編集・参加者名簿作成 研究誌印刷・発送（31日）
11	第59回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会 （19日）	県大会の成果と課題集約
12	研修部会 大会報告誌編集 第2回全国教頭会研究部長会（5日）	大会報告誌校正
1	研修部会 令和8年度研究推進計画検討	
2	代議員会・地区研修部長研修会（5日）研修部会 全国教頭会中央研修大会（13日）	令和7年度研修のまとめ
3	研修部会	令和8年度研修計画作成

1 活動方針

- (1) 教頭会の組織・運営や教頭の処遇改善に関する調査活動を行い、会員への情報提供を通して会員の資質向上に努める。
- (2) 全国・各都道府県の調査資料の収集・整理を図る。
- (3) 関係諸機関・団体との連携を図る。
- (4) 「会報」及び「速報」の発行と内容の一層の充実に努める。
- (5) 県教頭会ＨＰの周知と効果的な運用に努める。

2 活動内容

- (1) 教頭会名簿の整理
- (2) 教頭の処遇改善・職務内容等に関する諸調査の実施
- (3) 要請活動のための資料の収集と整理及び広報
- (4) 「会報」、「教頭会要覧」、全国・九州大会の「速報」のＨＰへ掲載
- (5) 関係諸機関・団体との連絡会の実施

3 年間活動

月	内 容	容
4	調査・広報部会 年間活動計画作成 教頭会名簿作成依頼 会報編集計画作成	調査内容の検討 名簿作成依頼文書の送付
5	調査・広報部会（全国教頭会報告資料作成） 「教頭会要覧」の編集とHPへの掲載	会員名簿の作成 全公教調査依頼
6	調査・広報部会（名簿の整理） HP運営委員会① 「会報1号」原稿の準備・依頼	教頭会名簿の作成 HPの内容整理・検討 「会報1号」原稿依頼発送
7	全国要請推進部長会（要請活動等） 「全国（茨城）・九州大会（大分）」速報の原稿依頼 調査・広報部会（会報1号の検討） 「会報1号」原稿編集作業	要請活動の内容検討 各大会の速報の原稿依頼発送 「会報1号」の原稿集約
8	調査・広報部会（諸調査集計の整理・分析検討） 県校長協会との連絡会 「全国大会・九州大会」の速報の原稿集約と編集	全公教調査の分析 校長協会との連絡会資料作成 速報の原稿集約 「会報1号」のHP掲載
9	「全国大会・九州大会」の速報の原稿編集 調査・広報部会（「会報2号」の構想検討） HP運営委員会②	速報の原稿を編集・校正 全国・九州大会速報のHP掲載
10	県研究大会準備 「会報2号」の原稿依頼	駐車場・会場受付等の準備 「会報2号」の原稿依頼発送
11	調査・広報部会（県研究大会に向けての準備）	県研究大会まとめ編集
12	調査・広報部会（県研究大会のHP準備）	県研究大会のHP掲載準備
1	「会報2号」の原稿集約・編集	県研究大会のHP掲載
2	令和7年度の反省・まとめ HP運営委員会③	年度末のHPの整理 「会報2号」のHP掲載
3	令和8年度活動計画作成	今年度の反省とまとめ 次年度への引継ぎ

	行 事 名	期 日	場 所
1	第 1 回委員会 (市町村教頭会長)	令和 7 年 5 月 9 日 (金) 14:00～	ホテル自治会館 402 号
2	第 1 回地区研修部長研修会並びに 第 1 回提言者打合せ会	令和 7 年 5 月 16 日 (金) 14:00～	ホテル自治会館 403 号・504 号
3	第 2 回提言者、指導助言者打合せ会	令和 7 年 7 月 3 日 (木) 14:00～	ホテル自治会館 401 号
4	第 59 回鹿児島県公立小・中学校 教頭会研究大会	令和 7 年 11 月 19 日 (水) 9:00～	鹿児島サンロイヤルホテル マリンパレスかごしま ホテルウェルビューかごしま
5	代議員会 (各地区教頭会長) 第 2 回地区研修部長研修会	令和 8 年 2 月 5 日 (木) 14:00～	ホテルウェルビューかごしま

第 65 回九州地区公立学校教頭会研究大会	令和 7 年 8 月 7 日 (木) ～ 8 月 8 日 (金)	大分県大分市
第 67 回全国公立学校教頭会研究大会	令和 7 年 7 月 31 日 (木) ～ 8 月 1 日 (金)	茨城県水戸市ほか (ハイブリッド大会)

1 主催

鹿児島県公立小・中学校教頭会

2 後援

鹿児島県教育委員会
鹿児島市教育委員会
鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会
鹿児島県連合校長協会
公益社団法人日本教育会

3 期日

令和7年11月19日(水)

4 会場

ホテルウェルビュー-かごしま
鹿児島サンロイヤルホテル
マリnpパレスかごしま

5 研究主題

「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」(3年目)

6 日程

11月19日(水)		
08:30	分科会事前打合せ会	30
09:00	受付	30
09:30	開会行事	20
09:50	分科会の進め方	10
10:00	提言1	25
	質疑応答	10
	グループ協議1	35
	指導助言1	10
11:20	準備・休息	10
11:30	提言2	25
	質疑応答	10
12:05	昼食・休憩	60
13:05	グループ協議2	35
	指導助言2	10
13:50	準備・休息	10
14:00	提言3	25
	質疑応答	10
	グループ協議3	35
	指導助言3	10
	指導の総括	10
15:30	休息	15
15:45	当面する課題	40
16:25	閉会行事	10
16:35	後片付け	25

※8:30~9:00 提言者、司会者、記録者、分科会責任者打合会(各分科会場で実施)
この事前打合せ会は11月上旬16:00~17:30にオンラインで開催計画中

7 開会行事

- (1) 開会のことば
- (2) 会長あいさつ
- (3) 研究の方針説明
- (4) 閉会のことば

8 分科会

- 午前 提言1 (提言発表、質疑応答、協議、指導助言)
 提言2 (提言発表、質疑応答)
- 午後 (協議、指導助言)
 提言3 (提言発表、質疑応答、協議、指導助言)

9 当面する課題

提示した課題について自由討議

10 その他

- (1) 駐車場は MBC グラウンドを借用できなくなったので、会員各自で分科会場周辺で確保する。
なるべく公共交通機関や相乗りで参加する。
※ウエルビューに駐車できるのは駐車券のある分科会の
提言者など係・役員のみ。
- (2) 昼食は参加者全員へ教頭会費からお弁当とお茶パックを準備する。
- (3) 水分補給のためペットボトルかマイボトル等の飲料水を各自準備する。

【研究主題】 「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」(第13期3年目)

【期 日】 令和7年11月19日(水)

【場 所】 ホテルウェルビューかごしま、鹿児島サンロイヤルホテル
マリンパレスかごしま

課題	分科会	課 題 内 容	提言地区	提言者	司会者	記録者
1	1A	教育課程に関する課題	▲鹿市（小）	柏本 啓太 宮小	益山 敏郎 牟礼岡小	井上 新吾 本城小
			始良伊佐（小）	國生 武文 幸田小	神之蘭 恵美 上場小	吉田 真也 栗野小
			大島（中）	迫田 龍 亀津中	梶井 未央 神之嶺小	久永 昌子 井之川中
	1B		南薩（小）	吉永 大輔 知覧小	米倉 克彦 松山小	藺田 昌代 霜出小
			北薩（小）	内 芳文 盈進小	下別府 明伸 鶴田小	内満 綾子 柏原小
			大隅（中）	黒木 彰仁 伊崎田中	松下 和 有明中	中島 千織 宇都中
2	2	子どもの発達に関する課題	鹿児島（中）	中村 宣規 東市来中	税所 秀樹 土橋中	福永 和成 伊集院中
			大隅（中）	広島 新治郎 第一佐多中	柏原 真一 神山小	吉岡 鮮 佐多小
			鹿市（小）	中川 満 中郡小	本山 さとみ 西紫原小	福田 和孝 荒田小
3	3	教育環境整備に関する課題	熊毛（中）	酒匂 義博 中央中	川上 高礼 岳南中	川元 尚文 金岳中
			●始良伊佐（中）	西 秀幸 国分中	望月 美伸 舞鶴中	境 一樹 舞鶴中
			大隅（小）	池田 恒 牛根小	春山 裕子 新城小	永山 博之 垂水小
4	4	組織・運営に関する課題	大隅（小）	高橋 悟郎 上小原小	鳩崎 一彦 串良小	安富 健二 吾平小
			南薩（小）	二間瀬 栄一 坊津学園	屋田 将史 金峰学園	寶満 みゆき 大浦小
			鹿市（中）	池川 誠 東谷山中	持留 義和 西紫原中	中窪 道郎 谷山北中
5	5A	教職員の専門性に関する課題	大島（中）	岡村 久志 池地小中	外山 孝浩 古仁屋小	盛山 喜昭 諸鈍小中
			始良伊佐（小）	福元 真太郎 陵南小	馬場 憲貴 横川小	久々原 裕史 安良小
			北薩（小）	吉井 雅彦 育英小	肥後 弘章 亀山小	志賀 美佐子 可愛小
	5B		大島（小）	上山 留美 名音小	山口 修二 大和中	吉元 輝幸 田検小
			鹿市（小）	中村 健太 前之浜小	前田 久之 中名小	所崎 直子 一倉小
			北薩（中）	針原 謙一 鷹巢中	村岡 知英 川床中	中濱 貴夫 三笠中

分科会	課 題 内 容	指導助言者	分科会責任者	本部世話係	分科会会場	人数
1A	教育課程 に関する課題	県教育庁義務教育課 主任指導主事 塩満 貞徳		○土器手 徹 (福平中)	サンロイヤル ホテル	98
		県教育庁義務教育課 指導主事 宮之脇 圭		後藤 友紀 (伊敷台小)	開聞	
1B		県教育庁義務教育課 指導主事 上原 孝夫		○東 幸枝 (吉野東小)	サンロイヤル ホテル	98
		県教育庁義務教育課 指導主事 久徳 晋也		外園 享平 (錦江台小)	エトワール	
2	子どもの発達 に関する課題	県教育庁人権同和教育課 指導主事 寺地 郁美		○美坂 史朗 (星峯西小)	マリンパレス ホテル	98
		県教育庁特別支援教育課 主任指導主事兼係長 前田 博美		前野 剛志 (紫原小)	マリンホール A	
3	教育環境整備 に関する課題	県教育庁社会教育課 主任社会教育主事兼係長 小園 正臣		○東 佑樹 (附属中)	マリンパレス ホテル	98
		県教育庁義務教育課 指導主事 濱川 達一		先間 裕哉 (附属小)	マリンホール B	
4	組織・運営 に関する課題	県教育庁教職員課 専門員 竹下 洋一		○南 司 (花野小)	ホテル ウエルビュー	98
		県教育庁教職員課 専門員 益満 陽平		森山 富士子 (東桜島中)	潮騒①	
5A	教職員の専門性 に関する課題	県教育庁教職員課 専門員 永野 優希		○松田 敬介 (名山小)	ホテル ウエルビュー	98
		県教育庁教職員課 主幹 重信 一男		古河 賢一郎 (原良小)	潮騒 ②	
5B		県教育庁教職員課 主査 山内 誠		○新屋 典子 (和田中)	ホテル ウエルビュー	98
		県教育庁教職員課 主幹兼小中学校人事管理係長 栗山 義人		岡田 修一 (天保山中)	潮騒 ③	

1 本会計予算書

単位：円

収入

項 目	7年度予算額 (A)	6年度予算額 (B)	増減 (A-B)	備 考
1 繰越金	7,241,101	8,738,823	△ 1,497,722	前年度からの繰越金
2 会 費	14,337,400	14,483,700	△ 146,300	20,900 円 × 686 名
3 負担金	6,242,600	6,722,100	△ 479,500	5,500 円 (全公教 4,000 円、九公教 1,500 円) × 686 名、 日本教育会 3,600 円 × 686 名
4 助成金	300,000	300,000	0	弘済会 200,000 円、日本教育会 100,000 円
5 雑収入	1,000	500	500	預金利息
合 計	28,122,101	30,245,123	△ 2,123,022	

支出

項 目	7年度予算額 (A)	6年度予算額 (B)	増減 (A-B)	備 考
1 会議費	1,850,000	2,100,000	△ 250,000	
ア 委員会費	600,000	700,000	△ 100,000	委員会 (5 月)、代議員会旅費 (2 月)、会場費等
イ 研修会費	350,000	400,000	△ 50,000	地区研修部長会旅費 (5 月、2 月)、会場費 (2 回)
ウ 役員会費	900,000	1,000,000	△ 100,000	役員会、各部会、監査等会議費・旅費
2 研究大会費	6,120,000	6,030,000	90,000	
ア 謝金	0	0	0	講演謝金
イ 旅費	900,000	900,000	0	提言者打合せ会旅費 (2 回)、指導助言者旅費 (2 回)
ウ 資料費	400,000	450,000	△ 50,000	大会機器使用料
エ 借損料	1,850,000	1,750,000	100,000	大会会場費、打合せ会場費、駐車場借り上げ費
オ 九提言補助者費	60,000	20,000	40,000	提言補助者補助 (全国大会 4 万 6 千大会 2 万)
カ 賃金	60,000	60,000	0	駐車場警備員賃金
キ 会議費	1,000,000	1,000,000	0	大会参加者弁当代、茶菓代
ク 消耗品費	100,000	150,000	△ 50,000	大会運営消耗品代
ケ 印刷製本費	800,000	800,000	0	大会要項印刷代
コ 通信運搬費	150,000	100,000	50,000	大会要項発送・配布代
サ 全国・九州大会参加費	800,000	800,000	0	全国 3,000 円 × 48 人 + 4,500 × 5 人、 九州 4,500 円 × 138 人
3 事務費	950,000	1,100,000	△ 150,000	
ア 文具備品費	500,000	500,000	0	文具備品代、消耗品、コピー料金、リース料金、 用紙・封筒代
イ 通信費	400,000	500,000	△ 100,000	郵送料、電話料、N T T コミュニケーション料、 振込料、手数料
ウ 印刷費	50,000	100,000	△ 50,000	封筒印刷代
4 人件費	5,050,000	5,000,000	50,000	事務局職員 2 名給料、通勤手当、賞与
5 旅 費	1,100,000	1,000,000	100,000	役員全国大会旅費、九州大会旅費
6 補助費	2,000,000	2,000,000	0	地区研修補助費 (70,000 円 × 9 地区)、九州大会旅 費補助 9,000 円 × 128 人 + 離島 10 人 × 10,000 円
7 活動対策費	800,000	1,000,000	△ 200,000	九公教、県教委、校長協会、市教委等との連絡会議費、 HP 更新料、役員活動費
8 慶弔費	400,000	400,000	0	退職者・退会役員感謝状、浄書代、記念品代及び香典・ 供花等代
9 負担金	6,242,600	6,722,100	△ 479,500	5,500 円 (全公教 4,000 円、九公教 1,500 円) × 686 名、 日本教育会 3,600 円 × 686 名
10 福利厚生費	1,000,000	950,000	50,000	厚生年金保険料、健康保険料 (いずれも事業主負担は半分)
11 雑 費	100,000	200,000	△ 100,000	役員会駐車場謝礼、協賛金、消耗品費
12 退職手当引当金	290,000	280,000	10,000	事務局職員 2 人の退職積立金
13 予備費	2,219,501	3,463,023	△ 1,243,522	退会者返金等
合 計	28,122,101	30,245,123	△ 2,123,022	

2 令和7年度教頭会館運営活動会計予算書

収入の部	項 目	7年度予算額	6年度予算額	増 減	備 考
	1 前年度繰越金	6,981,329	6,819,230	162,099	
	2 新会員拠出金	490,000	500,000	△ 10,000	5,000円×98名
	3 全公教拠出金	490,000	600,000	△ 110,000	5,000円×98名
	4 維持管理費拠出金	294,000	300,000	△ 6,000	3,000円×98名
	5 雑 収 入	700	20	680	利息
	合 計	8,256,029	8,219,250	36,779	

支出の部	項 目	7年度予算額	6年度予算額	増 減	備 考
	1 諸 税 金	500,000	500,000	0	固定資産税、法人等市民税、県民税等
	2 運営諸費	350,000	350,000	0	電気代、ガス代、水道代等
	3 決算申告手数料	200,000	200,000	0	決算申告手数料、登記手数料
	4 維持補修費	3,000,000	3,000,000	0	屋根補修
	5 全公教拠出金	490,880	600,880	△ 110,000	5,000円×98名、振り込み料880円
	6 雑 費	150,000	150,000	0	火災保険料
	7 予 備 費	3,565,149	3,418,370	146,779	
	合 計	8,256,029	8,219,250	36,779	

3 退職手当積立金予算書（案）

収入の部	項 目	7年度予算額	6年度予算額	増 減	備 考
	1 繰 越 金	929,620	649,554	280,066	
	2 積 立 金	285,000	280,000	5,000	事務職員2人の1ヶ月給料分
	3 そ の 他	70	10	60	利息
	合 計	1,214,690	929,564	285,126	

支出の部	項 目	7年度予算額	6年度予算額	増 減	備 考
	1 退 職 金	0	0	0	
	2 その他	0	0		
	合 計	0	0	0	

1 令和 6 年度本会計決算書

単位：円

収入

項 目	6 年度予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (A-B)	備 考
1 繰越金	8,738,823	8,738,823	0	前年度からの繰越金
2 会 費	14,483,700	14,464,270	19,430	20,900 円 × 693 名、 振込手数料・送金手数料 19,430 円
3 負担金	6,722,100	6,852,510	△ 130,410	6,100 円 (全公教 4,600 円、九公教 1,500 円) × 693 名、 日本教育会 3,600 円 × 693 名
4 助成金	300,000	300,000	0	弘済会 200,000 円
5 雑収入	500	172,435	△ 171,935	預金利息 999 円 宮崎大会会長旅費返金 21,000 円 弔慰金立替入金 20,000 円他
合 計	30,245,123	30,528,038	△ 282,915	

支出

項 目	6 年度予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (A-B)	備 考
1 会 議 費	2,100,000	1,452,760	647,240	
ア 委員会費	700,000	495,020	204,980	委員会 (5 月)、代議員会旅費 (2 月)、会場費等
イ 研修会費	400,000	287,195	112,805	地区研修部長会旅費 (5 月、2 月)、会場費 (2 回)
ウ 役員会費	1,000,000	670,545	329,455	役員会、各部会、監査等会議費・旅費
2 研究大会費	6,030,000	4,897,169	1,132,831	
ア 謝金	0	0	0	講演謝金
イ 旅費	900,000	690,570	209,430	提言者打合せ会旅費 (2 回)、指導助言者旅費 (2 回)、 会場下見旅費等
ウ 資料費	450,000	230,010	219,990	大会機器使用料
エ 借損料	1,750,000	1,537,726	212,274	大会分科会場費、駐車場借り上げ費
オ 九提言補助者費	20,000	20,000	0	提言補助者補助 (宮崎 大会)
カ 賃金	60,000	41,800	18,200	駐車場警備賃金 2 名分
キ 会議費	1,000,000	894,583	105,417	大会参加者弁当代、指導助言者茶菓代、 役員弁当代他
ク 消耗品費	150,000	65,790	84,210	運営消耗品代、三角コーン、誘導棒、コピー用紙他
ケ 印刷製本費	800,000	664,400	135,600	大会要項印刷代
コ 通信運搬費	100,000	68,290	31,710	大会要項発送・配布代
サ 全国・九州大会参加費	800,000	684,000	116,000	全国 3,000 円 × 30 人 + 4,500 × 5 人、九州 4,500 円 × 138 人
3 事 務 費	1,100,000	585,861	514,139	
ア 文具備品費	500,000	332,968	167,032	Ipad9、消耗品、コピー料金、リース料金、 用紙・封筒代
イ 通信費	500,000	252,893	247,107	郵送料、電話料、N T T コミュニケーション料、 振込料、手数料
ウ 印刷費	100,000	0	100,000	封筒印刷代
4 人 件 費	5,000,000	4,975,000	25,000	事務局職員 2 名給料、通勤手当、賞与
5 旅 費	1,000,000	917,960	82,040	役員全国大会旅費、九州大会旅費
6 補 助 費	2,000,000	1,528,800	471,200	地区研修補助費、九州大会旅費補助 8,000 円 × 102 人 + 離島 2 人 × 20,000 円 + 1 人 × 10,000 円他
7 活動対策費	1,000,000	662,630	337,370	九公教、県教委、校長協会、 市教委等との連絡会議費、HP 更新料、役員活動費
8 慶 弔 費	400,000	251,430	148,570	退職者・退会役員感謝状、浄書代、記念品代及び 香典・供花等代
9 負担金	6,722,100	6,777,100	△ 55,000	6,100 円 (全公教 4,600 円、九公教 1,500 円) × 693 名、 日本教育会 3,600 円 × 693 名途中加入教頭 4 人分 56,000 円
10 福利厚生費	950,000	834,288	115,712	厚生年金保険料、健康保険料 (いずれも事業主負担 は半分)
11 雑 費	200,000	32,107	167,893	役員会駐車場謝礼、協賛金、消耗品費
12 退職手当引当金	280,000	280,000	0	事務局職員 2 人の退職積立金
13 予 備 費	3,463,023	91,832	3,371,191	大会教頭への会費返金 4 件
合 計	30,245,123	23,286,937	6,958,186	

収 入	支 出	残 高
30,528,038	- 23,286,937	= 7,241,101

2 令和6年度教頭会館運営活動会計決算書

収入の部	項 目	6年度予算額	決算額	増 減	備 考
	1 前年度繰越金	6,819,230	6,819,230	0	
	2 維持管理費積立金勘定繰入	0	0	0	
	3 新会員拠出金	500,000	537,000	△ 37,000	5,000円×101名+5,000円×4名
	4 全公教拠出金	600,000	630,000	△ 30,000	6,000円×101名+6,000円×4名
	5 維持管理費拠出金	300,000	303,000	△ 3,000	3,000円×101名
	6 雑 収 入	20	705	△ 685	利息
	合 計	8,219,250	8,289,935	△ 70,685	

支出の部	項 目	6年度予算額	決算額	増 減	備 考
	1 諸 税 金	500,000	264,533	235,467	固定資産税、法人等市民税、県民税等
	2 運営諸費	350,000	165,566	184,434	電気代、ガス代、水道代等
	3 決算申告手数料	200,000	158,447	41,553	決算申告手数料、登記手数料
	4 維持補修費	3,000,000	0	3,000,000	屋根補修
	5 全公教拠出金	600,880	631,540	△ 30,660	6,000円×101名、振り込み料880円
	6 雑 費	150,000	88,520	61,480	火災保険料12月に支払い
	7 予 備 費	3,418,370	0	3,418,370	
	合 計	8,219,250	1,308,606	6,910,644	
	収 入	8,289,935	-	1,308,606	残 高
				=	6,981,329

3 退職手当積立金決算書

収入の部	項 目	6年度予算額	決算額	増 減	備 考
	1 繰 越 金	649,554	649,554	0	
	2 積 立 金	280,000	280,000	0	事務職員2人の1ヶ月給料分2月に入金
	3 そ の 他	10	66	△ 56	利息
	合 計	929,564	929,620	△ 56	

支出の部	項 目	6年度予算額	第3期決算額	増 減	備 考
	1 退 職 金	0	0	0	
	2 そ の 他	0	0	0	
	合 計	0	0	0	

1 本部役員

(◎部長、○副部長)

役員名	氏名	勤務校	電話番号	FAX番号
会 長	◎五反田 新一	武小	255-6136	255-6137
副 会 長	新屋 典子	和田中	268-8421	268-8422
副 会 長	美坂 史朗	星峯西小	265-3956	265-3957
副 会 長 (鹿児島・南薩・北薩・熊毛)	中山 新一	西出水小	0996-63-2155	0996-62-9772
副 会 長 (始良伊佐・大隅・大島)	米田 哲也	隼人中	0995-42-0224	0995-43-7165
総 務 部	◎東 幸枝	吉野東小	244-3881	244-3882
	○後藤 友紀	伊敷台小	229-0181	229-0881
	前野 剛志	紫原小	251-1323	251-1326
研 修 部	◎福留 忠洋	広木小	264-7244	264-7246
	○東 佑樹	附属中	285-7931	285-7950
	南 司	花野小	228-0221	228-0222
	松田 敬介	名山小	224-7126	224-7127
	岡田 修一	天保山中	253-9070	253-9079
	先間 裕哉	附属小	285-7961	285-7961
	古河 賢一郎	原良小	253-9171	253-9172
調査・広報部	◎土器手 徹	福平中	261-3624	261-3645
	○森山 富士子	東桜島中	221-2331	221-2340
	外園 享平	錦江台小	261-3151	261-3152
監 事 (鹿児島市)	鍋倉 正一	和田小	268-7731	268-7730
監 事 (鹿児島・南薩・北薩・熊毛)	伊堂寺 啓哉	川内北中	0996-23-4164	0996-23-4055
監 事 (始良伊佐・大隅・大島)	持留 将雄	協和小	0994-32-0506	0994-32-0506

事務局長	榎本 四郎	教頭会事務局	226-8268	822-5580
事務局職員	小濱 義智	教頭会事務局	226-8268	822-5580

2 代議員(地区会長)

番号	地 区	市町村	氏 名	学 校 名	学校 電話番号
1	鹿市小	鹿児島市	鍋倉 正一	和田小	099-268-7731
2	鹿市中	鹿児島市	是枝 太士	星峯中	099-264-3817
3	鹿児島	日置市	中村 宣規	東市来中	099-274-2805
4	南 薩	指宿市	榎本 明彦	丹波小	0993-22-3011
5	北 薩	さつま町	内満 綾子	さつま町立柏原小	0996-59-8674
6	始良・伊佐	霧島市	米田 哲也	隼人中	0995-42-0224
7	大 隅	曾於市	加藤 恵子	財部中	0986-72-1102
8	熊 毛	西之表市	牧山 真之	下西小	0997-22-0379
9	大 島	奄美市	西村 一伸	奄美小	0997-52-0155

3 地区研修部長

番号	地 区	市町村	氏 名	学 校 名	学校 電話番号
1	鹿市小	鹿児島市	井上 新悟	本城小	099-294-2152
2	鹿市中	鹿児島市	岩下 邦浩	鴨池中	099-253-9600
3	鹿児島	日置市	中崎 祐樹	伊集院小	099-273-4852
4	南薩	南九州市	岩元 光博	川辺中	0993-56-1240
5	北薩	阿久根市	藤本 慶	阿久根小	0996-72-0025
6	始良・伊佐	伊佐市	石本 晃治	大口中央中	0995-22-0354
7	大隅	肝付町	東郷 健太郎	岸良学園	0994-68-2014
8	熊毛	西之表市	畑添 正樹	住吉小	0997-23-8302
9	大島	奄美市	川畑 順哉	朝日中	0997-52-1195

4 委員(市町村会長)

会員数 686名

番 号	地 区	市町村	会員数	名 前	学校名	学校電話番号
1	鹿市 139	鹿市小	92	鍋倉 正一	和田小	099-268-7731
2		鹿市中	47	是枝 太士	星峯中	099-264-3817
3	鹿児島 46	日置市	22	中村 宣規	東市来中	099-274-2805
4		いちき串木野市	13	宮内 征人	串木野西中	0996-32-1744
5		三島村	4	加治佐 英樹	三島片泊学園	09913-3-2200
6		十島村	7	永田 豪	口之島学園	09912-2-2458
7	南薩 55	枕崎市	8	福留 真一	枕崎中	0993-72-1235
8		指宿市	14	榎本 明彦	丹波小	0993-22-3011
9		南さつま市	15	赤崎 健樹	加世田小	0993-52-2039
10		南九州市	18	新留 洋智	南九州市立別府小	0993-38-0029
11	北薩 87	阿久根市	10	岡本 貢一	阿久根中	0996-72-0123
12		出水市	21	中山 新一	西出水小	0996-63-2155
13		薩摩川内市	38	伊堂寺 啓哉	川内北中	0996-23-4164
14		さつま町	7	内満 綾子	さつま町立柏原小	0996-59-8674
15		長島町	11	緒方 明美	平尾中	0996-88-2013
16	始良 伊佐 99	霧島市	50	米田 哲也	隼人中	0995-42-0224
17		伊佐市	16	石本 晃治	大口中央中	0995-22-0354
18		始良市	26	前田 雅憲	帖佐中	0995-65-2021
19		湧水町	7	古牧 伸朗	吉松中	0995-75-2014
20	大隅 118	鹿屋市	40	高橋 正記	上小原中	0994-63-2080
21		垂水市	8	持留 将雄	協和小	0994-32-0506
22		曾於市	19	加藤 恵子	財部中	0986-72-1102
23		志布志市	21	大野 直人	伊崎田小	099-474-0624
24		大崎町	7	中山 譲二	大崎町立大丸小	099-476-0044
25		東串良町	3	東村 忠嗣	東串良中	0994-63-2071
26		錦江町	5	芝原 寛	田代中	0994-25-2006
27		南大隅町	4	広島 新治郎	第一佐多中	0994-26-0023
28		肝付町	11	東郷 健太郎	岸良学園	0994-68-2014
29	熊毛 40	西之表市	11	牧山 真之	下西小	0997-22-0379
30		中種子町	8	堂後 達也	中種子中	0997-27-1281
31		南種子町	9	坂下 泰洋	中平小	0997-26-0291
32		屋久島町	12	濱田 博史	神山小	0997-47-2201
33	大島 102	奄美市	28	西村 一伸	奄美小	0997-52-0155
34		大和村	3	上山 留美	名音小	0997-58-3005
35		宇検村	5	吉元 輝幸	田検小	0997-67-2003
36		瀬戸内町	9	井原 道子	伊子茂小中	0997-76-0018
37		龍郷町	8	齊藤 豪	戸口小	0997-62-2176
38		喜界町	3	畠中 圭一郎	喜界小	0997-65-0004
39		徳之島町	11	上治 ゆかり	尾母小中	0997-82-1319
40		天城町	7	若松 宏美	岡前小	0997-85-4188
41		伊仙町	11	橋口 尚明	面縄小	0997-86-2036
42		和泊町	6	早崎 宣仁	城ヶ丘中	0997-92-0302
43		知名町	7	牛垣 尚子	知名町立住吉小	0997-93-2283
44		与論町	4	上野 正直	与論小	0997-97-2241
計	686人	計	686			

第1章 総 則

第1条 本会は、鹿児島県公立小・中学校教頭会と称する。

第2条 本会の事務局は、鹿児島市錦江町2-16鹿児島県公立小・中学校教頭会館におく。

第3条 本会は、教頭としての研修を深め、緊密に連絡協調して一体となり、本県教育の振興に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、その目的達成のため、次の事業を行う。

- 1 教頭職としての研修に関すること。
- 2 会員相互の連絡提供に関すること。
- 3 処遇の改善に関すること。
- 4 その他目的達成に必要な事項に関すること。

第2章 組 織

第5条 本会は、本県の公立小・中・義務教育学校の教頭をもって組織する。

第3章 役 員

第6条 本会には、次の役員をおく。

- 1 会 長 1名
- 2 副会長 4名(鹿市小1名、鹿市中1名、薩摩・熊毛1名、大隅・大島1名)
- 3 専門部員(総務、研修、調査・広報)若干名
- 4 監 事 3名(鹿市1名、薩摩・熊毛1名、大隅・大島1名)

第7条 役員の任期は1か年とする。ただし、再選を妨げない。

第8条 役員は委員会の承認を得て決定する。

第9条 役員の任務は次のとおりとする。

- 1 会長は本会を代表して会務を掌る。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその代理をなす。
- 3 専門部員は各専門部活動の企画・立案・推進に当たる。
- 4 監事は本会の会計を監査する。

第10条 本会の運営のために次の機関をおく。

- 1 委員会 2 代議員会 3 地区研修部長会 4 役員会 5 専門部会

第11条 各機関の任務は次のとおりとする。

- 1 委員会は、本会の議決機関とし、鹿児島市2名、その他の市町村各1名の委員と役員をもって構成し、年1回開き次の事項を審議する。ただし、必要に応じ臨時に委員会をもつことができる。
 - ア 役員の承認
 - イ 会務報告・事業計画・予算決算審議決定
 - ウ 会則の変更承認
 - エ 本会の目的達成のための重要事項の審議決定
- 2 代議員会は、鹿児島市2名、及び地区会長と役員で構成し、必要に応じて開き、本会の運営執行に関する事項を審議する。
- 3 地区研修部長会は、各地区の研修部長と役員で構成し、地区研修並びに研究大会の推進に関する事項を審議する。
- 4 役員会は、会務の執行に当たる。
- 5 委員会、代議員会、地区研修部長会、役員会、専門部会は会長が招集する。
- 6 専門部会の活動内容は次のとおりとする。
 - ア 総務(企画・運営・連絡調整・渉外・財務運営)
 - イ 研修(研究大会・研究誌の発行・会員研修)
 - ウ 調査・広報(会誌・会報・速報の発行・諸調査)
- 7 会長は必要に応じて拡大専門部会を設けることができる。拡大専門部会については別に定める。

第4章 会 計

第12条 本会の経費は会費その他の収入をもって充てる。会費は委員会で決定する。

第13条 本会の会計年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日におわる。

第5章 事務局

第14条 本会の会務を処理するため、事務局をおく。

- 1 事務局に事務局長及び事務職員をおき、会長が任命する。
- 2 事務局内規は附則第1項による拡大専門部会に委任する。

附 則

1 拡大専門部会内規

拡大専門部会は会長・副会長・各専門部長と会長委嘱の委員若干名で構成し、必要に応じて開く。

2 慶弔、表彰内規

この内規は、会員が次の各号に該当する場合適用する。

- (1) 会員死亡の場合は、香典・供花を贈って弔意を表す。
- (2) 会長として1年以上、会の運営に尽力し、その役職を退く場合は、感謝状ならびに記念品を贈り、感謝の意を表す。
- (3) 代議員および役員として、継続して3年以上その職にあり、会の運営に尽力し、その役職を退くとき、および会員として特別な功績があると認められた場合は、感謝状ならびに記念品を贈り、感謝の意を表す。
以上の執行は、役員会で決定し、代議員会に報告する。
- (4) この内規は、事務局職員にも適用する。

3 この会則は昭和45年5月23日から実施する。

- ・昭和58年4月1日から一部改正
- ・昭和63年4月1日から一部改正(第2条他)
- ・平成元年4月1日から一部改正(第11条)
- ・平成元年5月20日から一部改正(第11条)
- ・平成4年3月7日から一部改正(第14条)
- ・平成15年2月5日から一部改正(第2条)
- ・平成18年5月12日から一部改正(第11条)
- ・平成19年2月23日から一部改正(第11条)
- ・平成20年4月1日から一部改正(第11条)
- ・平成21年5月15日から一部改正(第11条)
- ・平成26年4月1日から一部改正(第6条、8条、11条)
- ・令和元年5月9日から一部改正(第5条)

所在 〒892-0836
鹿児島市錦江町2-16 鹿児島県公立小・中学校教頭会館

電話 099(226)8268

FAX 099(822)5580

E-MAIL ... ksth146@estate.oce.ne.jp

所在地 (地図)

